



はしかみ

No.49

5月号(May)

議会だより

暮らし人
地域を豊かに



～フノリ採り体験～

4月17日、小舟渡海岸で親子など21名が参加し、フノリ採り・洗浄作業を体験しました。



三陸復興国立公園
みちのく潮風トレイル
日本ジオパーク認定

青森県階上町議会

02 第2回定例会

05 ここが聞きたい

10 質疑あれこれ

一般会計予算

0.5%減 55億2千万円

4議員が一般質問

3年度及び4年度一般会計

第2回 3月定例会

令和4年第2回定例会を3月3日開会し、3月16日閉会しました。
今回の議会では、条例の一部改正7件、補正予算6件、新年度予算6件、その他1件、計20件が上程されました。審議の結果、いずれも可決・同意しました。
一般質問は、4人の議員が行いました。



4項目の 重点施策

施政方針

- ・未来へつながる持続可能な町政運営
- ・更なる町民サービスの向上

1 快適で安心して暮らせるまちづくり

- 子育て世帯の支援対策の継続。
- 産婦検診を無料で実施。結婚新生活支援事業を実施し、住宅取得費用や引っ越し費用などの新たな生活を始めるための費用を助成。
- 更に、ドナーに対して休業補償に相当する補助金を支給する骨髄ドナー助成事業を新たに実施。
- 学校給食費の無償化の継続など。

2 地域資源の活用と振興

- 老朽化した「大蛇さわやかトイレ」の建替工事など、今後も引き続き、町内の観光4施設において連携を図りながら、海と山の循環型観光を推進。
- 「階上早生そば」の特徴を生かした地域ブランドの推進と、町の魚「アブラメ」の認知度の向上や、販路拡大に向けた取組を継続。

3 防災・減災対策の推進

- 小舟渡集会所の高台への移転新築や防災用ドローンの新規導入など、災害に強いまちづくり。
- 消防団員の年額報酬及び出動費用を増額するなど、処遇改善を行い、消防団員の士気向上やその確保に努める。

4 デジタル化の推進

- 母子手帳の電子版アプリ「子育て支援アプリ配信サービス事業」を導入するなど、利便性向上に繋がる、行政手続のオンライン化。
- 情報システムの標準化などのデジタル化の推進。

歳入(収入)の主なもの

【総務費】 参議院議員通常選挙1144万円、小舟渡集会所移転新築整備事業1億4555万円、移住・定住新築住宅支援事業費2440万円等。

【民生費】 自立支援給付費3億305万円、後期高齢者医療療養給付費負担金

▽4年度一般会計予算
予算総額は、55億2千万円で、前年比0・5%、3千万円の減。

【町税】 前年比0・3%増の10億3151万円。

【地方交付税】 前年比2・3%増の21億8千万円。

【繰入金】 前年比3・4%増の2億8832万円。

【町債】 前年比5・1%減の2億9910万円。

【歳入(収入)の主なもの】

【町税】 前年比0・3%増の10億3151万円。

【地方交付税】 前年比2・3%増の21億8千万円。

【繰入金】 前年比3・4%増の2億8832万円。

【町債】 前年比5・1%減の2億9910万円。

一般会計予算 町税0・3%増 10億3151万円

総予算 89億7985万円

一般会計予算 55億2000万円

特別会計予算 34億5985万円

【衛生費】 新型コロナウイルスワクチン接種事業1億190万円、予防接種委託料3910万円、母子包括支援事業1010万円、住民検診委託料2005万円、子育て支援アプリ情報配信サービス導入事業24万円等。

【農林水産業費】 農業次世代人材投資資金675万円、小舟渡漁港施設機能強化事業費1500万円、階上アブラメブランド化推進事業費417万円等。

【商工費】 大蛇さわやかトイレ建替工事等3792万円等。

【土木費】 道路維持工事5600万円、河川緊急浚渫推進事業1010万円、

1億3230万円、子どものための教育・保育給付費4億8336万円等。

【衛生費】 新型コロナウイルスワクチン接種事業1億190万円、予防接種委託料3910万円、母子包括支援事業1010万円、住民検診委託料2005万円、子育て支援アプリ情報配信サービス導入事業24万円等。

【農林水産業費】 農業次世代人材投資資金675万円、小舟渡漁港施設機能強化事業費1500万円、階上アブラメブランド化推進事業費417万円等。

【商工費】 大蛇さわやかトイレ建替工事等3792万円等。

【土木費】 道路維持工事5600万円、河川緊急浚渫推進事業1010万円、

【衛生費】 新型コロナウイルスワクチン接種事業1億190万円、予防接種委託料3910万円、母子包括支援事業1010万円、住民検診委託料2005万円、子育て支援アプリ情報配信サービス導入事業24万円等。

【農林水産業費】 農業次世代人材投資資金675万円、小舟渡漁港施設機能強化事業費1500万円、階上アブラメブランド化推進事業費417万円等。

【商工費】 大蛇さわやかトイレ建替工事等3792万円等。

【土木費】 道路維持工事5600万円、河川緊急浚渫推進事業1010万円、

都市計画基礎調査委託料550万円、大規模盛土造成地変動予測調査委託料826万円等。

【消防費】 第3分団消防車両更新2450万円、防災用ドローン導入事業117万円等。

【教育費】 道仏小学校スクールバス運行委託料1283万円、道仏公民館床張替工事402万円、G I G Aスクール運営支援センター委託料254万円等。



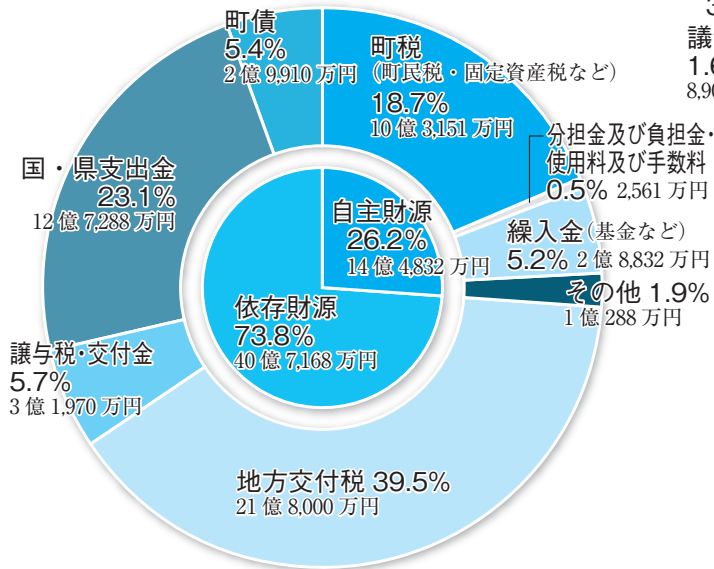
新年度予算可決

令和4年度一般会計予算

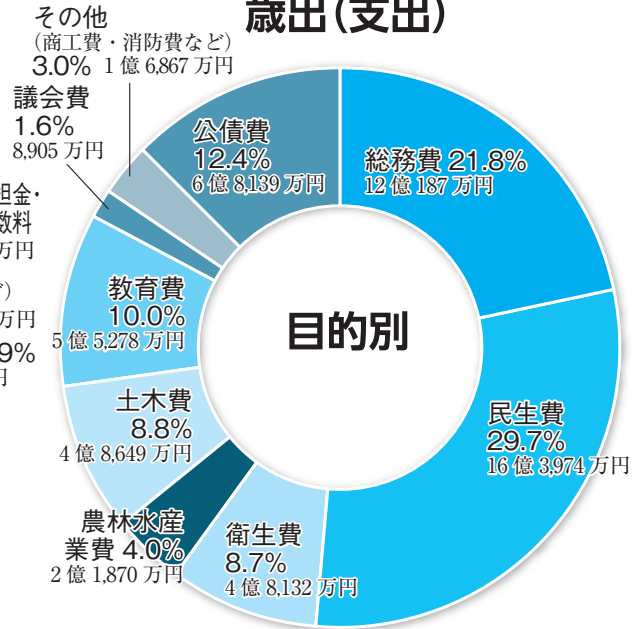
55億2千万円

一般会計予算

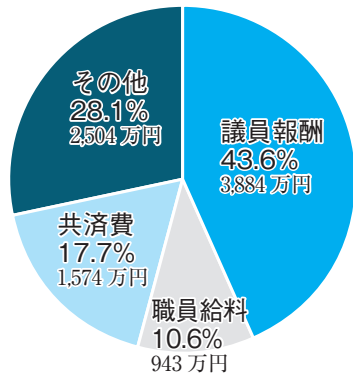
歳入(収入)



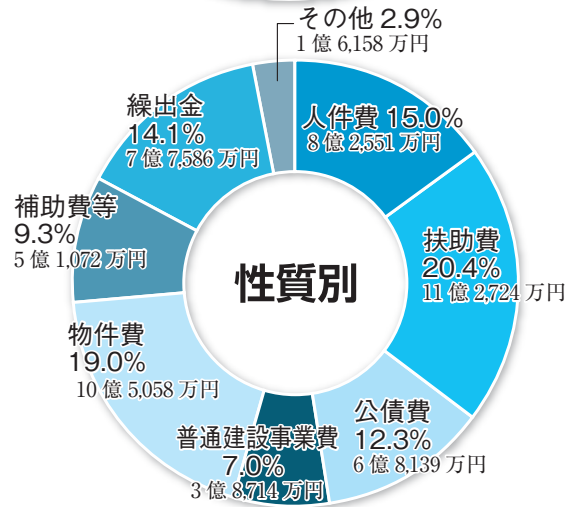
歳出(支出)



議会費 8,905万円



性質別



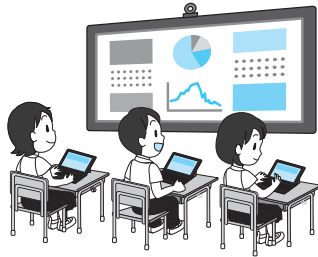
令和4年度 一般会計・特別会計予算額

会計名	令和4年度	令和3年度	差し引き増減額	増減率(%)	
一般会計	55億2,000万円	55億5,000万円	△ 3,000万円	△ 0.5	
特別会計	国民健康保険	15億2,731万円	15億267万円	2,464万円	1.6
	漁業集落排水事業	4,707万円	4,629万円	78万円	1.7
	介護保険	13億8,189万円	13億4,585万円	3,605万円	2.7
	公共下水道事業	3億3,559万円	3億2,079万円	1,481万円	4.6
	後期高齢者医療	1億6,799万円	1億5,160万円	1,639万円	10.8
小計	34億5,985万円	33億6,718万円	9,267万円	2.7	
合計	89億7,985万円	89億1,718万円	6,266万円	0.7	

※金額はすべて表示単位未満を四捨五入しているため、合計と一致しない場合があります。

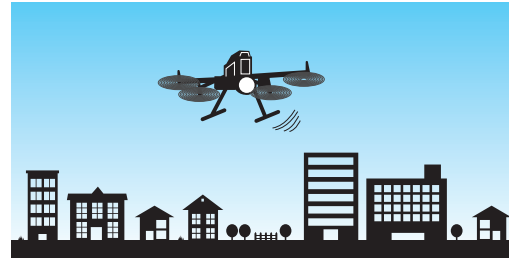
主な新年度事業

令和4年度新規事業の一部を紹介します。
当初予算の主要施策説明書は町のホームページでご覧になれます。



GIGAスクール運営支援センター委託料 254万円

(右)災害時、人が立ち入ることができない場所について、上空から現場の状況を把握する。



防災用ドローン導入事業 117万円

(左)八戸市と連携し、ヘルプデスクを開設し運用する。

条例の改正・その他

■条例の一部改正

▼**階上町職員の育児休業等に関する条例の一部改正**

非常勤職員の育児休業及び部分休業の取得要件の緩和並びにその他所要の改正を行うための一部改正。

▼**階上町職員の給与に関する条例の一部改正**

職員の住居手当の額を改めるための一部改正。

▼**階上町会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の一部改正**

階上町会計年度任用職員の期末手当の支給割合を改めるための一部改正。

▼**階上町放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正**

放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準の参酌化に伴い、所要の改正を行うための一部改正。

▼**階上町ひとり親家庭等医療費給付条例の一部改正**

青森県ひとり親家庭等医療費助成事業実施要領等の

一部改正に伴い、所要の改正を行うための一部改正。

▼**階上町営住宅設置及び管理条例の一部改正**

入居者の選考基準を改めるほか、所要の改正を行うための一部改正。

▼**階上町消防団員の定員、任免、給与、服務等に関する条例の一部改正**

消防団員の処遇改善に伴う、年額報酬の増額等、所要の改正を行うための一部改正。

■その他

▼**町道路線の認定及び廃止について**

金山沢・小板橋線、雨堤坂線、榊山・道仏交流センター線を認定し、金山沢・小板橋線、雨堤坂線を廃止するもの。

▼**階上町議会会議規則の一部改正**

「標準」町村議会会議規則の一部改正に伴い、議会への欠席事由の明文化及び請願に係る押印規程の見直し等を行うための一部改正。

決議

▼ロシア軍によるウクライナ侵攻について最も強い言葉で非難する決議
全会一致で可決

意見書

▼水田活用の直接支払交付金見直しについて慎重な意見を求める意見書
今回の水田活用の直接支払交付金の見直しによって、生産現場への大きな混乱や営農断念が生じないように、適切かつ慎重な対応を国に求めます。
(提出先)
衆議院議長、参議院議長、内閣総理大臣、農林水産大臣

請願

▼加齢性難聴者の補聴器購入への公的補助制度創設を求める請願
請願者 全日本年金者組合青森県本部三八支部(教育民生常任委員会の審議結果は不採択。)

【審議結果】

採決の結果、不採択とすることに決定した。

議長及び議会組織の変更について

▼議長の変更
議長 百目木 和俊

▼議会組織の変更

次のとおり常任委員会の委員が変更になりました。

【議会運営委員会】

委員長 長根 岩夫

副委員長 森 榮吉

【総務財政常任委員会】

副委員長 長根 岩夫

【産業建設常任委員会】

委員長 大江 和夫

議長交際費執行状況

番号	支払区分	支払月日	支払内容	支出金額
1	祝金	4月26日	町老人クラブ連合会定期総会	3,000円

耳ケ吠・寺下線外舗装補修工事に
9010万円
一般会計補正予算 3656万円を増額補正

▽3年度一般会計補正予算(第6号)

3656万円を増額補正し、予算総額は63億4184万円。

歳入は、繰入金1億9281万円、諸収入3733万円等を減額し、地方交付税1億2679万円、国庫支出金9597万円等を増額。
歳出は、衛生費4370万円、商工費4313万円等を減額し、土木費7267万円等を増額。

▽3年度国民健康保険特別会計補正予算(第3号)

89万円を減額補正し、予算総額は16億168万円。

歳入は、繰入金391万円を減額し、県支出金147万円、諸収入82万円等を増額。
歳出は、保健事業費1

83万円、予備費39万円を減額し、保険給付費131万円等を増額。

▽3年度漁業集落排水事業特別会計補正予算(第3号)

67万円を減額補正し、予算総額は4351万円。

歳入は、使用料及び手数料37万円、繰入金30万円等を減額。

歳出は、総務費35万円、施設管理費32万円を減額。

▽3年度介護保険特別会計補正予算(第3号)

211万円を増額補正し、予算総額は13億8518万円。

歳入は、保険料240万円を減額し、国庫支出金152万円、支払基金交付金157万円等を増額。

歳出は、地域支援事業費638万円、予備費2

35万円等を減額し、保険給付費1106万円等を増額。

▽3年度公共下水道事業特別会計補正予算(第3号)

1289万円を減額補正し、予算総額は3億903万円。

歳入は、諸収入190万円、町債1030万円等を減額し、分担金及び負担金194万円等を増額。

歳出は、施設管理費290万円、公共下水道事業費900万円等を減額。

▽3年度後期高齢者医療特別会計補正予算(第3号)

千円を減額し、予算総額は1億5090万円。

歳入は、諸収入438万円を減額し、保険料138万円、繰入金299万円を増額。

歳出は、総務費43万円、保健事業費24万円を減額し、後期高齢者医療広域連合納付金67万円を増額。

一般質問

ここが聞きたい

第2回定例会では4議員が一般質問をしました。その内容を要約して掲載します。

■ 長根 岩夫 議員 6ページ

- 1 町政への取組と抱負について
- 2 新型コロナ対策について
- 3 町内のイベント開催について
- 4 新たな事業等の計画について

■ 上道 二三男 議員 8ページ

- 1 協働のまちづくり地区計画総点検について
- 2 昨年閉校になった2小学校の今後の利用計画について
- 3 復興国立公園階上岳登山口のトイレについて

■ 下沢 育男 議員 7ページ

- 1 行政デジタル化の取り組みについて
- 2 健康診断の推進について
- 3 学校給食費無償化について

■ 小松 雅彦 議員 9ページ

- 1 山館前公園に行く道路拡幅について
- 2 公約に掲げられた移住定住促進について
- 3 原油価格急騰による漁業者・農業者・運送事業者等の救済補助金について

町政への取組と抱負について

〔町長〕町の未来を担う子ども達を生み育てる環境づくりが重要と考える

問① 新町長として今後の取組と抱負について伺う。

答① 町長

町民の皆様の声を聞き、各地域の特性やその魅力を大切に『生きがいを持てる活力あるまちづくり』に務める思いである。

昨年12月に三陸沿岸道路の八戸仙台間が全線開通となり、2か所のインターチェンジを有する本町では、物流の要所として期待するものがある。人的交流が図られ、観光施設への誘客にもつながると思っている。

新年度は給食費の無償化を継続し、現在の中学生までの子ども医療費無償化を、高校生も対象と



長根岩夫 議員

することを検討していく。

未来を担う子ども達を生み育てる環境づくりが重要と考え、新たな行政、新たな町づくりを目指していきたい。

新型コロナウイルス対策について

〔町長〕ワクチン接種の確実な実施と、国等の支援制度の提供に努める

問① 3回目のワクチン接種の実施の対応などについて伺う。

①接種の現状、完了時期は。

②若年層の接種の対応は。
③子どもが感染し保護者が休まざるを得ない場合、国の施策や働く世帯への経済支援は。

答① 町長

①接種の優先接種は、医療従事者や高齢者施設入所者と施設職員に小中

学校や保育園の職員、障害者施設や介護施設職員は18歳以上の集団接種完了は4月末を予定。

②5歳から11歳までの約600人を対象に、個別接種と、4月にハートフルプラザ・はしかみで2回実施予定の集団接種で対応。

③児童生徒の保護者が、休業することに対応する国の支援として、自営業の場合は「小学校休業等対応支援金」を、事業主がその保護者に有給休暇を取得させた場合は「小学校休業等対応助成金」を助成する。適用日は、6月30日まで。子育て家庭への経済的支援と情報提供に努める。

問② 任意接種となる5歳〜11歳までの子どものワクチン接種の対応について伺う。

答② すこやか健康課長

厚生労働省は、5歳から11歳までの子どもの接種については任意接種としている。そのため、本人や保護者の方に、ワクチンの効果と副反応のり

スクの双方を理解していただき、納得した上で受けるよう案内している。

町内のイベント開催について

〔町長〕はしかみ産業振興委員会が最終決定し、実施していきたい

問① イベント開催では、関係団体の協力が大きく、準備の都合上から早期に町の方性を示す必要がある、対応について伺う。

答① 町長

感染防止対策として、県のイベント開催制限の考え方等に即して行う。「臥牛山まつり」は代替イベントとし、階上岳登山ツアーやテイクアウトフェア、まち歩きルート等の企画を考えている。

「いちご煮祭り」は3年間に実施した「はしかみいちご煮フェスタ」を参考にイベント協賛店を増やしたい。これらのイベント内容は、はしかみ産業振興委員会で最終決定し、実施していきたい。

問② 昨年の代替イベントの花火大会は、打上会場を未発表としたため、見ることが出来なかったという声もあった。感動と勇気を与え、子ども達にも喜ばれるイベントをお願いする。

答② 産業振興課長

事前に場所を周知すると、どうしても密を避けられない。来年度も予定しているが、打ち上げ場所や周知方法などは、はしかみ産業振興委員会で決定していきたい。

新たな事業等の計画について

〔町長〕団員報酬や子育て支援を当初予算に反映

問① 令和3年6月定例会で質問し、新年度に向けて検討すると答弁頂いた案件について伺う。

①消防団員の年額報酬と出動手当の引き上げについて。

②結婚新生活支援事業について。

答① 町長

①国が示す消防団員の年額報酬や出動手当等について三戸郡町村会で協議した結果、足並みを揃え増額することで、4年度の予算として提案した。詳細は担当課長より。

②国の地域少子化対策重点推進交付金事業を活用し、夫婦合わせて所得400万円未満で、39歳以下の新婚世帯が対象。4月から事業開始できるように、PRしていく。

総務課長

①国が標準額として示している団員の年額報酬は36,500円で、この額を基準とし、上位の階級の者は、業務の負荷や職務等を勘案し増額する。出動手当は4時間以上の火災等では8,000円、4時間未満では3,500円に、その他は1,500円としている。

行政デジタル化の取り組みについて

〔町長〕全庁横断的な対応への体制づくりも視野に検討

問① 町の行政デジタル化に向けた取り組みについて伺う。

① 基準に適合したシステムの利用が自治体に義務付けられたが、標準化対象外の本町独自施策は対応可能か。また、自治体のシステム統一は、いつ、人的、財政的負担の課題等は。

② マイナンバーカード普及策について、町の取り組みは。

答① 町長

① 標準化対象外のシステムへの対応については、例えば、収滞納管理や財務会計等の内部管理事務等があるが、これらにつ



下 沢 育 男 議員

いては、今後、国の動向を見ながら対応を考えていく。

時期と予算については、令和7年度末までの移行を目標に、「地方公共団体情報システム機構」の補助金を活用し、準備を進めていくこととしており、その一環として令和4年度は、対象システムで使用している「文字」を標準化するための作業を、実施する予定としている。今後は、デジタル化に対応するための、職員の人材育成とあわせて、全庁横断的な対応への体制づくりも視野に、検討していく。

② マイナンバーカード普及については、カードの新規取得、健康保険証の利用登録と預貯金口座を登録することによるポイントを付与する等、国の取組みにあわせ、町

では、通常のマイナンバーカード交付事務のほか、当該カードを健康保険証として利用するための「登録手続の支援」や、マイナポイントの「予約・申込の手続きに係る支援」、子育てや介護関

健康診断の推進について

〔町長〕個別通知や受診勧奨を工夫し、受診率の目標値を目指す

問① 全国的に病気での死亡を見ると、がんや生活習慣病が多いとされており、健康診断の重要性が問われている。

現在、町の健診対象者数・健診受診率は、また、今後、健康増進目標達成に向けて町としての取り組みは。

答① 町長

新型コロナウイルスの影響で受診者が減少しており、令和2年度は、受診者748名、受診率32・6%。今後も、健診

係に関する25の手続きについてもカードを用いた電子申請を受け付けるなど、利用拡大と普及促進に努めている。本年2月1日現在普及率は30・2%。

の必要性や受診方法について、町広報紙やホームページでPRし、町民の生活状況に配慮した、個別通知や受診勧奨となるよう工夫し、令和4年度

の特定健診受診率の目標を目指し町民の健康長寿のために、積極的に健康づくりに取り組めるよう周知していく。

問② 健康診断の訪問勧奨を行っている健康推進員の人員は、どのような方々で、活動内容は。また、報酬等は。

令和2年度から国の「新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金」を活用して学校給食費の無償化を実施して

答② すこやか健康課長

行政区ごとに推薦された50名の方を配置している。現在は感染予防のため、主に電話等で勧奨依

学校給食費無償化について

〔町長〕令和4年度も国の交付金を活用して継続し、国に対して引き続き支援を要望

問① 学校給食は、子供たちの学校生活を支え、心と体を育み、栄養価の高い昼食を

経済状況にかかわらず食べられる。子育て世帯にとって学校給食は重要な行政サービスであり、学校給食費の無償化は必須と考える。

町長の公約でもある学校給食費無償化について、町の考えは。

答① 町長

令和2年度から国の「新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金」を活用して学校給食費の無償化を実施して

頼している。今後は、感染状況等を考慮しながら、推進員の訪問による受診勧奨を再開予定。報酬は年額8,500円ほどである。

いる。令和4年度も、同臨時交付金を活用して、継続して実施していく。そして「総合的な子育て支援策」及び「子育て世帯の負担軽減」の観点から、県や県町村会を通じて、引き続き国に対して、給食費無償化に係る「財政支援措置」を要望し、財政状況を見ながら、継続し実施してまいりたい。



協働のまちづくり地区計画総点検について

〔町長〕「第2次地区計画」の推進に取り組んでいる

問① 協働のまちづくり地区計画に

より各所の整備も進めているが、まだまだ進んでいない所も有るように見受けられる。未整備箇所の総点検をし、整備が加速できないものか伺う。

答① 町長

協働のまちづくり地区計画の計画した内容が全て完了できているわけではないが、生活環境や健康、福祉など多くの分野を役割分担しながら推進している。現在の第2次計画は、平成30年度から令和4年度までを「前期計画期間」としており、令和4年度は令和5年度



上道二三男 議員



まちづくり地区計画

以降の後期計画を策定する年度となる。新年度に入ると区長会議の場において、その作業内容等を説明するが、その中に計画の検証や、令和5年度以降の「後期計画」の内容の検討も含まれる。地区計画の「後期計画」の内容を町政運営に反映させながら、適切に対応してまいりたいと考えている。

昨年閉校になった2小学校の今後の利用計画について

〔町長〕できる限り地域の方々が求める結果となるように進めてまいりたい

問① 昨年の第5回臨時会において、

閉校になった2校分の不動産鑑定委託料、廃校解体工事費算出委託料、旧小舟渡小学校用地等分筆測量委託料が計上されていた。閉校となり利用していなくても、維持費は発生し続けるため、早期の活用を願う。今後の利用計画などは。

答① 町長

昨年5月に地域の議員、区長及び有志の方々や意



旧 小舟渡小学校

見交換をしたところ、地元での活用の予定はなく、民間企業が活用して雇用が生まれていく事がないのではないかとのご意見であった。

8月に再度関係議員と区長との意見交換を行い、利活用の方針や関係する予算等については、議会にも報告しながら手続を進めていくと説明。

今後は鑑定等の結果を用いながら「庁内会議」「町有財産活用等検討委員会」を開催し、『町有



旧 大蛇小学校

財産として活用しない」となった場合には、閉校した2校を売却等に向けた手続きにはいつていくことになる。これらは議

会に報告協議しながら、できる限り地域が求める結果となるよう進めてまいりたい。

復興国立公園階上岳登山口のトイレについて

〔町長〕利用者の方々が快適に利用できるよう、修繕や整備を検討する

問① 階上岳は、冬場でも多くの登山者の利用を頂いている。

登山口のトイレは、多くの利用者がいる。「洋式便器が冷たい」、「照明がつくのが遅い」、との利用者の声もある。利用頻度の高い洋式便器を増やし、保温便座にして、夜間に照明が、すばやく点灯するよう人感センサーの位置も見直し、改修していくことが望ましい。多くの利用者の声に耳を傾けて頂けないものか伺う。

答① 町長

階上岳を訪れる方は、国立公園指定や近年の健康志向の高まりなどにより、年々増加傾向にあり、トイレの利用者も増えている。登山口駐車場トイレについては、平成13年度に建築し、適正な維持管理に努めているところである。「人感センサーの照明」については、早期に対応したい。「保温便座」や「洋式便器」については、利用者の方々が快適に利用できるような施設も含め計画的な修繕や整備を検討してまいりたい。

山館前公園に行く道路拡幅について

〔町長〕利用者相互で安全通行を図っている

問① 山館前公園は、赤保内町内会が

ために手入れを行い、管理されているのできれいに保たれ、とても心地の良い空間である。町民の皆様や多くの方に安らぎと憩いを与えている。気になることは、道幅が狭く崖になっていることである。怖い思いをした人や、行くのを控えている人もいると思う。乗用車がすれ違いできる幅に道路を拡幅していただきたい。

答① 町長

公園までの道路整備は用地交渉の関係により、一部狭くなっている。平成13年度に舗装工事を実



小松雅彦 議員

公約に掲げられた移住定住促進について

〔町長〕総合振興計画や創生総合戦略で取り組む

問① ビジョンを作り、公約を掲げ

たと思う。その内容と、実現に向けてどのように進めていくのか。また、具体的な施策がどのようなものか伺う。

答① 町長

第5次総合振興計画や第2期まち・ひと・しごと創生総合戦略で、成果目標を達成するように取り組む。令和4年度は、引き続き移住・定住新築住宅支援事業費補助金、移住支援事業費補助金、駅前中央団地移住定住促進制度などを実施するとともに、新たに結婚新生活支援事業を実施する。また八戸圏域連携中枢都市圏のホームページ等で情報発信やPRをする。

問② 道中も安心して通れるように、当初設計よりも縮小した道幅で進めていただきたく、再度伺う。

答② 建設課長
総合的な判断をしながら今後の事業化などを検討する。



山館前公園

原油価格急騰による漁業者・農業者・運送事業者等の救済補助金について

〔町長〕関係団体と連携し、各制度の周知や加入促進に取り組んでいく

問① 漁業者は、漁獲の低迷、さら

に新型コロナウイルス感染症拡大により消費が落ち込んでいる。農業者も消費の落ち込み、米価の下落に落胆している。運送会社も荷動きの鈍化により仕事量が減っていると聞く。このような状況下の中、油をたくさん使う業者等の方に町独自の補助金を支給する考えがあるのか伺う。

答① 町長

国は、農林漁業などの用途に使用する軽油に係る引取税の免除制度を実施しており、本町では、主に農業者からの申請がある。このほか、農業経営収入保険制度、漁業経営セーフティネット構築事業、事業者には、セーフティネット貸付運用の緩和を実施している。

問② 本町においては、今年度支援事業として、階上町新型コロナウイルス感染症対策事業者支援金事業や階上町主食用米作付農家支援補助金事業を実施してきた。今後においても関係団体と連携し、原油価格の動静や国・県などの動向に注視し、検討してまいりたい。

答② 産業振興課長

国の方では具体的に検討に入っているが、内容は示されていないので、関係機関と連携し、現在ある制度の周知と、その制度への加入促進に取り組み、国県の動向を注視する。

質疑あれこれ

第2回定例会の議案の中から、質疑を要約してお知らせします。

3年度一般会計 補正予算

長根岩夫議員

◆耳ヶ吠・寺下線外舗装
補修工事

問 増額補正となつているが、残る工事の区間延長はどのくらいか。相当数の延長があると思うが、年次計画はいつまでか。

答 建設課長 予定している路線名等は、また、出来る限り路盤からの改良をお願いしたい。

答 建設課長 予定している路線は、①耳ヶ吠・寺下線②茨島下・蒼前線③荒谷・二ノ久保線の3路線。整備予定延長、年次計画は、①令和3年度に着手済で、残り1000mを5年程度で整備、②③新年度着手で、

合わせて2200メートルを5年程度で予定。道路の長寿命化を図るよう、努力する。

◆八戸線・小舟渡跨線橋
橋梁補修工事負担金

問 大きな減額となっているが、契約額は。このような跨線橋等の転落防止にかかる工事は早く要望してほしい。

答 建設課長 契約額は1318万円。今後定期的に点検し、早めの補修に心がけ、安全確保に努める。

4年度一般会計予算

森 榮吉議員

◆区長報償金

問 区長報償金のアップが話題になったが、検討しているのか。

答 総務課長 区長の業務等の見直しと共に、報償金の見直しについて、引き続き検討していく。

◆廃棄物等収集委託料

問 予算が増加傾向にあるが、その内容は。

答 町民生活課長 燃料費の高騰、人件費の増加

が大きな要因で、加えて粗大ゴミの排出量の増加、収集区域の見直しに伴う収集回数増加の増加が要因。

◆あおもり産野生きのこ
安全性実証事業費

問 検査を解除されているのはナラタケ、クリタケだが、その後の進捗は。

答 産業振興課長 その後、解除されたものではなく、検査は継続される方向にある。

◆観光PR事業費

問 令和5年度に当町でフォーラムが開催されるのか。

答 産業振興課長 全国巨木フォーラムは令和5年度の開催が決定。

大下 修議員

◆教育委員視察研修

問 新規事業で計上しているが人数や研修内容は。

答 教育課長 教育委員

4名と教育長と事務局から1名を予定。研修内容は、山形県のICT教育推進拠点校となっている天童市の小学校を予定。

この学校は早くからICT推進校として、授業に積極的に取り入れているほか、外部講師での授業、プログラミング教室など様々な試みを行っておりICT機器の活用状況を視察することで計画している。

◆階上町ふるさと定住促進補助金

問 町への定住促進を図るために、町の奨学金の貸与を受けた者が償還期間中、町に在住した場合、

前年度の償還額の2分の1を翌年度に補助するものだが、成果は。

答 教育課長 令和元年度から始まっている。元

年度は56件、2年度は58件、3年度は59件で、補助金額は各年度償還額の大体1割程度。毎年度、補助金の活用がされている。制度については、奨学金の申請の際にお知らせしている。また、償還している方に、年2回定期的に案内をし周知を図っている。

下沢育男議員

◆大規模盛土造成地変動
予測調査委託料

問 今回の予算は二次スクリーニングだが、一次の実施時期と大規模盛土造成地の定義、対象場所、調査対象地の面積、戸数は。

答 建設課長 一次の実施時期は、平成26年度。調査内容・基準は、森林や農地など宅地として利

用されないものを除き、盛土面積が3000㎡以上の谷埋め型大規模盛土造成地、もしくは現地盤面の勾配が20度以上で、かつ盛土の高さが5メートル以上の腹付け型大規模盛土造成地の2種類について抽出するため、実施したもの。造成地59か所を対象に調査し、1か所が抽出された。二次スクリーニングの対象地の開発面積は、5万2531㎡、現在の建設戸数は、73戸。

小坂正年議員

◆小舟渡集会所移転新築
整備事業

問 この工事の着工時期と工期の予定は。また、建設工事の資材高騰が予想されるが町の対応は。

答 総合政策課長 工事の着工は、5月頃を念頭に進んでいる。工期は、約8ヶ月で年度内完成を目指している。資材高騰については、近年の材料

や人件費の全体的な高騰を見込んで積算計上している。

◆大蛇さわやかトイレ建替工事・設計監理委託料

問 実施時期と工期予定は。工事中の仮設のトイレの設置の有無は。新築工事完成後は、通年使用となるのか。資材の高騰の設計額について町の対応は。

答 産業振興課長 現在のトイレの取り壊しを8月に予定、9月から着工し来年2月完成予定。現在のトイレは、11月から3月までの冬期間は閉鎖しており、仮設のトイレは考えておらず、「あるでいけば」のトイレを利用いただきたいと考えている。完成後は通年使用と考えている。資材高騰の対応は、設計の段階で考慮しての額を出している。

長根岩夫議員

大江和夫議員

◆歩道の除雪作業について

問 区長さんが、登校する前に除雪を行っている。区長さんや町内の方々への負担軽減の配慮は。

答 建設課長 除雪機は国から4台、県から2台、町で3台、計9台を、希望する町内会、学校に貸与し、子ども達の通学の安全確保に協力いただいている。負担軽減について、どのような方法があるか、区長さん方の意見を伺い検討する。

上道三三男議員

◆共育型インターシップ 応援助成金

問 4年度も計上しているが、どの施設を考えているのか。

答 総合政策課長 3年度途中から計画しているが、現在わっせで検討している。

◆防災用ドローン導入事業

問 防災用ドローンの購入にあたり、講習者は誰を見込んでいるのか。

答 総務課長 役場職員で消防団員を務めているもの2名を予定。

◆アルコール検知器について

問 アルコール検知器の事業はどこに載っているのか、どのような対策を練っているのか。

答 総務課長 財産管理費、需用費の中に消耗品費としてもっている。4月からは目視等で確認、10月からはアルコール検知器を用いて行い、記録を1年保存する。酒気帯びの状態が確認された場合は、当然に運転されなため、出張を控えるかあるいは代わりの者を出張させるなどの対応を考えている。

議会活動

2月

- 1日 郡議長会役員会
- 21日 郡議長会定期総会
- 24日 議会運営員会

3月

- 3日 第2回定例会本会議
- 3日 八戸地域広域市町村圏事務組合議会議員協議会
- 10日 第2回定例会本会議
- 10日 議員全員協議会
- 11日 第2回定例会本会議
- 11日 教育民生常任委員会
- 14日 町交通安全対策協議会
- 15日 第2回定例会本会議
- 16日 第2回定例会本会議
- 23日 八戸地域広域市町村圏事務組合議会定例会

4月

- 1日 辞令交付式
- 6日 春の全国交通安全運動に係る町街頭広報活動
- 6日 交通事故抑止祈願祭

- 7日 議会だより編集委員会
- 14日 はしかみ産業振興委員会
- 20日 議会だより編集委員会
- 21日 議員全員協議会
- 21日 第3回臨時会本会議
- 22日 階上岳山開き安全祈願祭
- 22日 町教育振興大会
- 26日 町老人クラブ連合会定期総会
- 27日 議会だより編集委員会
- 27日 町体育協会定期総会
- 28日 町連合婦人会定期総会

議会だより編集委員会

◇今月号の編集委員(3人)

- ・郷州 公典 議員(総務財政)
- ・小松 雅彦 議員(産業建設)
- ・大下 修 議員(教育民生)



第3回臨時会

令和4年第3回臨時会
が、4月21日に招集され、
審議の結果全会一致で可
決しました。

■専決処分

▽**階上町税条例等の一部改正**
税制改正に係る地方税法等
の一部改正に伴い、住宅ロ
ン控除の特例の延長など、そ
の他所要の改正をすることを
専決処分したものについて、
承認を求めため。

▽**階上町地方活力向上地域に
おける固定資産税の特別措
置に関する条例の一部改正**
税制改正に伴い、所要の改
正をすることを専決処分した
ものについて、承認を求め
ため。

▽**階上町国民健康保険税条例 の一部改正**

地方税法施行令の一部改正
に伴う課税限度額の引き上げ
及び新型コロナウイルス感染
症の影響により、収入の減少
が見込まれる場合等における
国民健康保険税の減免期間を
延長するため、階上町国民健
康保険税条例の一部を改正す

る条例を制定することを専決
処分したものについて、承認
を求めため。

▽**階上町介護保険条例の一部 改正**

新型コロナウイルス感染症
の影響により収入の減少が見
込まれる場合等における介護
保険料の減免期間を延長する
ため、階上町介護保険条例の
一部を改正する条例を制定す
ることを専決処分したものに
ついて、承認を求めため。

▽**3年度一般会計予算**

1億2938万円を増額補
正し、予算総額を64億712
2万円とする。
【歳入】国庫支出金5887
万円等を減額し、地方消費税
交付金8823万円等を増額。
【歳出】衛生費6261万円
等を増額し、土木費3982
万円等を増額。

▽**3年度国民健康保険特別会 計予算**

4202万円を減額し、予
算総額を15億5966万円と
する。

【歳入】繰入金4644万円
を減額し、県支出金440万
円等を増額。

【歳出】保険給付費3777
万円等を減額。

▽**3年度漁業集落排水事業特 別会計予算**

24万円を減額補正し、予算
総額を4327万円とする。

【歳入】町債30万円等を減額
し、繰入金19万円を増額。
【歳出】総務費24万円を減額。

▽**3年度介護保険特別会計予 算**

1805万円を減額補正し、
予算総額を13億6713万円
とする。

【歳入】国庫支出金1631
万等を減額し、県支出金38
8万円を増額。

【歳出】地域支援事業費64万
円等を減額し、保険給付費2
74万円等を増額。

▽**3年度公共下水道事業特別 会計予算**

69万円を減額し、予算総額
を3億833万円とする。

【歳入】町債70万円を減額し、
繰入金6千円を増額。

【歳出】総務費69万円を減額。

▽**3年度後期高齢者医療特別 会計予算**

11万円を減額し、予算総額

を1億5088万円とする。

【歳入】諸収入13万円を減額
し、保険料2万円を増額。

【歳出】諸支出金13万円等を
減額し、後期高齢者医療広域
連合納付金2万円を増額。

■その他

▽**階上町農村活性化センター
に係る指定管理者の指定に
ついて**
次のとおり可決されました。
指定管理者
株式会社ヴァンラーレ八戸
指定期間
令和4年4月21日
令和7年3月31日

■補正予算

▽**令和4年度階上町一般会計
補正予算(第1号)**
歳入歳出予算の総額を換え
ずに補正。農村活性化セン
ター指定管理委託料を増額し、
農村活性化センター管理費に
係る予算を調整。

◆議席の一部変更

議席番号11番、14番の議員
が変更になりました。
(11番 林 貢、14番 百目木
和俊)

編集後記

暗い世情を感じますが、新緑の季節
になりました。郊外など散策されてみ
てはいかがでしょうか。議会では、予
算等可決され新年度が始まりました。
新たな気持ちで取り組みます。

(郷州・小松・大下)

議会傍聴者数 (延べ人数)

- ・第2回定例会
(令和4年3月)
3月3日(5人)
3月10日(8人)
3月11日(16人)
3月15日(9人)
3月16日(19人)
- ・第3回臨時会
(令和4年4月)
4月21日(3人)

議会を傍聴しませんか

議会の傍聴は、受付票に住所・氏名等を記載し、
受付箱に投函するだけで、どなたでも傍聴できます。
(新型コロナウイルス感染症対策にご協力いただいております。)